

第35回 統計委員会 議事概要

1 日 時 平成22年6月18日(金) 15:00~16:00

2 場 所 中央合同庁舎第4号館12階 共用第1208特別会議室

3 出席者

【委員】

樋口委員長、深尾委員長代理、縣委員、阿藤委員、安部委員、井伊委員、首藤委員、津谷委員、廣松委員、山本委員

【統計委員会運営規則第3条による出席者】

《国または地方公共団体の統計主管部課の長等》

内閣府経済社会総合研究所長、内閣府経済社会総合研究所次長、総務省統計局長、総務省統計局統計調査部長、文部科学省生涯学習政策局調査企画課長、厚生労働省大臣官房統計情報部長、農林水産省大臣官房統計部長、経済産業省経済産業政策局調査統計部長、国土交通省総合政策局情報安全・調査課長、環境省総合環境政策局環境計画課長補佐、日本銀行調査統計局審議役、東京都総務局統計部長

【報告者】渡辺総務副大臣

【事務局等】

荒井内閣府特命担当大臣、平岡内閣府副大臣、津村内閣府大臣政務官、堀田内閣府総括審議官、乾内閣府大臣官房統計委員会担当室長、北田内閣府大臣官房統計委員会担当室参事官、池川総務省政策統括官(統計基準担当)、會田総務省政策統括官付統計企画管理官

4 議 事 (1) 統計法の施行状況について

(2) 公的統計の効率的な作成の推進について

(3) 諮問第26号の答申「産業連関表の基幹統計としての指定について」

(4) その他

5 議事概要

冒頭、平岡内閣府副大臣から挨拶が行われた後、以下の議事が進められた。

また、途中で出席された荒井内閣府特命担当大臣からも挨拶が行われた。

(1) 統計法の施行状況について

渡辺総務副大臣から樋口委員長に、資料1の「平成21年度統計法施行状況報告」が手交された後、渡辺総務副大臣から挨拶、池川総務省政策統括官から報告内容についての説明があった。その後、本報告に関する審議については、基本計画部会に付託された。

(2) 公的統計の効率的な作成の推進について

樋口委員長から、資料2に基づき、「公的統計の整備における喫緊の課題とその対応に関する基本的考え方(検討チーム案)」について説明があり、その後、意見交換が行われ、委員会として了解された。

これに関し、津村内閣府大臣政務官から、以下の趣旨の発言があった。

- ・公的統計の統合・合理化と信頼性改善を両立させることが重要との観点から、OECD で議論になっている社会開発指標など世界的な流れともリンクして、社会進歩を測る指標開発の検討が必要、GDP 統計の精度向上のため、関連する一次統計の整備についての具体的な問題を提起、統計のリソース充実が急務であり、個人的には定員の再配置の検討も必要と思料、長期的な課題として行政記録情報等の有効活用なども重要と認識。

また、渡辺総務副大臣からは、以下のような発言があった。

- ・職員のモチベーション等に最大限配慮しながらも、例えば一つの統計で二つの結果を導き出せるのであれば、関連する統計を統合して効率化し、積極的に活用していくことができるということ。
- ・あらゆる面で ICT 技術等も活用し効率化を進め、いかにコストをかけずに同じ結果を出せるかという視点で行政が取り組むことが必要。委員の皆様には、納税者の視点で考えられる手法についてご意見をいただきたい。
- ・マニフェストで訴えた国家公務員の総人件費二割削減は今後三年の中で行っていく。単にコスト意識だけで人員削減するわけではないものの、職員採用を含めて効率的に行えるところは大胆に切り込むという方針の中、最大限効果を発揮できるよう委員の皆様の意見も尊重して政策遂行をしていきたい。

(3) 諮問第 26 号の答申「産業連関表の基幹統計としての指定について」

深尾国民経済計算部会長から、資料 3 に基づき、答申案の内容の説明があり、原案のとおり採択された。また、答申案の審議を行った国民経済計算部会においては、基本計画の産業連関表関係の課題に関する意見交換も行われたため、その際に出された今後の課題実行の留意点に関する参考意見についての紹介があった。各委員の主な意見等は以下のとおり。

- ・産業連関表を基幹統計化することは当然のこと。また、産業連関表については、本日の検討チームの報告の中でも強調されているように、国民経済計算との更なる整合性向上を図ることが必要であり、こうした観点からの検討をより一層進めていただきたい。

(4) その他

津村政務官から、定員に関わる意見や新しい統計の整備に関わる意見について、引き続き、委員や各府省からもご提案等をいただきたい旨の発言があった。

次回委員会は、7 月 16 日(金)の 15 時から開催される予定。

以上

<文責 内閣府大臣官房統計委員会担当室 速報のため事後修正の可能性あり>